

Letter No.59

雪崩分科会レター



平成 29 年 3 月 28 日 撮影

那須岳雪崩調査のため現場付近に向かう様子

栃木県那須町の那須岳で 2017 年 3 月 27 日午前に発生した表層雪崩（8 名死亡）の調査のため、発生翌日に現場付近に向かっている様子です。表層雪崩は、写真上部中央の奥に見える樹木がほとんどない斜面で発生し、写真上部左側の樹林帯の沢に流下したと考えられます。

（写真・文：中村 一樹（防災科学技術研究所））

2017 年 9 月 15 日発行

（公社）日本雪氷学会 雪崩分科会

目 次

■ 2016 年度事業報告	1
■ 2017 年度事業計画（案）	1
■ 2016 年度会計報告	2
■ 2017 年度予算（案）	2
■ 雪崩分科会 監査報告書	3
■ 雪氷研究大会（2017・十日町）スペシャルセッションのご案内.....	4
■ 雪氷研究大会（2017・十日町）日本雪氷学会雪崩分科会・日本雪工学会 雪崩防災委員会 合同分科会，雪崩分科会総会のご案内.....	6
■ 雪崩分科会役員一覧表	7

■ 2016 年度事業報告

1. 総会・研究会の開催

雪崩分科会総会の開催

2016 年 10 月 1 日 名古屋大学 豊田講堂 3 階 第一会議室 参加者 31 名

雪崩分科会研究会の開催

「なだれ計測の現況と今後」

2016 年 10 月 1 日 名古屋大学 豊田講堂 3 階 第一会議室 参加者 31 名

雪氷研究大会スペシャルセッション「低気圧接近通過時の降雪結晶と雪崩との関連について」の開催

2016 年 10 月 1 日 名古屋大学 豊田講堂 3 階 第一会議室

雪工学会雪崩防災委員会と合同

2. 第 27 回雪崩対策の基礎技術研修会の開催（協力）

2016 年 12 月 15～16 日 北海道 札幌市 参加者：18 名

3. ニュースレター「letter」No. 57, 58 の刊行

4. 雪崩分科会ホームページの更新と管理

5. 雪崩分科会メーリングリストの運営と管理

■ 2017 年度事業計画(案)

1. 総会の開催

2. 研究会の開催

3. 日本雪氷学会主催「第 28 回雪崩対策の基礎技術研修会」の開催協力（湯沢開催）

4. ニュースレター「letter」の刊行（2 回）

5. ホームページの充実と活用

6. 雪崩分科会メーリングリストの活用

7. 分科会会員に対する研究協力

■ 2016 年度会計報告

2016年4月1日から2017年3月31日まで (単位: 円)				
	科 目	金 額	備 考	
経常収益の部	事業収益			
	研究大会事業収益	51,000	分科会会員費	
	研修会事業収益	0	参加費	
	出版事業収益	0	投稿料、冊子代	
	受取寄付金	0		
	雑収益	3	預金利子	
	経常収益合計	51,003		
経常費用の部	事業費			
	臨時雇賃金	0	アルバイト料	
	通信運搬費	940	切手、送料、電話代	
	消耗品費		研究助成費、消耗品	
	印刷製本費		分科会ニューズレター発行費	
	会議費	0	飲食代、お菓子代	
	会場費	0	会場使用料	
	保険料	0	保険料	
	旅費・諸謝金		講師旅費謝礼金	
	サイト運営費	0	HP運営費	
	手数料	0	振込手数料	
	管理費			
	旅費交通費	0	旅費交通費、宿泊費	
	通信運搬費		切手、送料、電話代	
	消耗品費	0	事務用品、筆記用具等	
	会議費	0	飲食代、お菓子代	
	会場費	0	会場使用料	
	手数料	1,024	残高証明発行料	
		経常費用合計	1,964	
		当期経常増減額	49,039	

■ 2017 年度予算(案)

2017年4月1日から2018年3月31日まで (単位: 円)			
	科 目	金 額	備 考
経常収益の部	事業収益		
	研究大会事業収益	0	参加費
	研修会事業収益	0	参加費
	出版事業収益	0	掲載料、別刷代、広告料、冊子代
	受取補助金	0	科研費等
	受取寄付金	0	
	雑収益	0	
	経常収益合計	0	
経常費用の部	事業費		
	臨時雇賃金	0	アルバイト料
	旅費交通費	28,000	旅費交通費、宿泊費
	通信運搬費	0	送料
	消耗品費	50,000	研究助成費 ※
	印刷製本費	0	刊行物印刷代、コピー代
	会議費	0	飲食代、お菓子代
	会場費	0	会場使用料
	保険料	0	保険料
	諸謝金	22,000	講師謝礼金
	委託費	0	業務委託費
	サイト運営費	0	HP運営費
	手数料	0	振込手数料
	管理費		
	旅費交通費	0	(理事会・総会等) 旅費交通費、宿泊費
	通信運搬費	0	(理事会・総会等) 送料
	消耗品費	0	(理事会・総会等) 事務用品
	印刷製本費	0	(理事会・総会等) コピー代
	会議費	0	(理事会・総会等) 飲食代、お菓子代
会場費	0	(理事会・総会等) 会場使用料	
手数料	1,024	残高証明発行料	
	経常費用合計	101,024	
	当期経常増減額	-101,024	

雪崩分科会 監査報告書

公益社団法人 日本雪氷学会
雪崩分科会会長 上石 勲 殿

2017年4月4日

公益社団法人 日本雪氷学会
雪崩分科会 監事 荒川逸人



2016年4月1日から2017年3月31日までの2016年度における雪崩分科会会計及び業務の監査を、次のとおり報告する。

1. 監査の方法

(1) 会計監査

出納簿、普通口座残高証明、振替口座残高証明、振込口座通知の写し、領収書の写し、棚卸資産等の会計に係る資料をもとに、会計業務の実態について確認した。

(2) 業務監査

雪崩分科会役員等から事業内容や実施状況の聞き取り等を行うことによって、業務執行の妥当性を調べた。

2. 監査意見

(1) 会計監査

正確かつ妥当であることを認める。また、事業内容に対する予算執行内容、予算規模、収支バランスなどの点も概ね良好であると判断する。

(2) 業務監査

雪氷研究大会（2016・名古屋）時のスペシャルセッション「低気圧接近通過時の降雪結晶と雪崩との関連について」や、雪崩分科会例会（話題提供）のほか、雪氷学会主催の「雪崩対策の基礎技術研修会」の開催協力、2回のニュースレターの発行、ホームページの更新等、様々な事業が活発になされている。また、これらの事業は、雪崩分科会の趣旨に沿って、適切に遂行されているものと判断する。

以上

■ 雪氷研究大会（2017・十日町）スペシャルセッションのご案内

雪氷研究大会（2017・十日町）では、予定されている一般の雪崩セッションのほかに、日本雪氷学会雪崩分科会と日本雪工学会雪崩防災委員会が行うスペシャルセッションが企画されています。ぜひご参加下さい。

SP3：2017年3月27日に栃木県那須岳で発生した雪崩災害

座長：中村一樹（防災科学技術研究所）

9月27日（水）09:00～12:00 A会場（クロステン2階 大ホール）

A3-1 低気圧による降雪が原因となった那須岳の表層雪崩

○中村一樹(防災科学技術研究所), 小杉健二(防災科学技術研究所), 根本征樹(防災科学技術研究所), 上石勲(防災科学技術研究所), 山口悟(防災科学技術研究所), 伊藤陽一(防災科学技術研究所), 佐藤研吾(防災科学技術研究所), 内山庄一郎(防災科学技術研究所), 鈴木比奈子(防災科学技術研究所), 阿部直樹(防災科学技術研究所)

A3-2 2017年3月26-27日那須近辺上空における降水と風のレーダー解析

○中井専人(防災科学技術研究所), 清水慎吾(防災科学技術研究所), 前坂剛(防災科学技術研究所), 波越(防災科学技術研究所), 木枝香織(防災科学技術研究所)

A3-3 那須雪崩をもたらした低気圧・降雪雲の特徴

○荒木健太郎(気象庁気象研究所)

A3-4 降雪による弱層形成に関する雲・降水数値モデルを用いた新雪特性の推定

○橋本明弘(気象庁気象研究所), 本吉弘岐(防災科学技術研究所), 山口悟(防災科学技術研究所), 中井専人(防災科学技術研究所)

A3-5 無人航空機と SfM 写真測量による 2017年3月27日栃木県那須町の雪崩災害調査

○内山庄一郎(防災科学技術研究所), 鈴木比奈子(防災科学技術研究所), 中村一樹(防災科学技術研究所), 上石勲(防災科学技術研究所)

A3-6 3月27日に発生した那須雪崩の再現を目的とした3次元流動解析

○小田憲一(日本大学), 高瀬慎介(八戸工業大学), 森口周二(東北大学), 上石勲(防災科学技術研究所), 内山庄一郎(防災科学技術研究所), 中村一樹(防災科学技術研究所), 阿部直樹(防災科学技術研究所)

A3-7 日本の雪崩災害 DB からわかった那須雪崩災害の特質

○和泉薫(NPO なだれ防災技術フォーラム), 納口恭明(防災科学技術研究所)

A3-8 災害事例の文献調査と地図化を通じた那須岳周辺の雪崩災害の発生傾向の調査

○鈴木比奈子(防災科学技術研究所), 内山庄一郎(防災科学技術研究所), 中村一樹(防災科学技術研究所)

(全体討論)

SP5：これからの雪崩防災に何が必要か？

座長：松下拓樹（寒地土木研究所）

9月27日（水）13:00～16:00 A会場（クロステン 2階 大ホール）

A4-1 低気圧性降雪と低温型雪結晶および雪崩との関連

○石坂雅昭(防災科学技術研究所), 本吉弘岐(防災科学技術研究所), 山口悟(防災科学技術研究所)

A4-2 雪崩管理の現状と課題

○町田敬(町田建設), 町田誠(町田建設), 松井富栄(町田建設), 岩崎剛(町田建設)

A4-3 雪崩発生時を想定した官民連携による危機管理対応訓練

坂西和也(新潟県南魚沼地域整備部), ○吉田あみ(新潟県南魚沼地域整備部), 町田誠(町田建設), 町田敬(町田建設)

A4-4 雪崩対策施設の性能設計に関する一考察 -雪崩予防柵の安全性能について-

○西田陽一(プロテックエンジニアリング), 上石勲(防災科学技術研究所)

A4-5 雪崩予防柵(吊柵)の検討課題

○阿部孝幸

A4-6 雪崩対策施設点検の手引き案の作成 -その 1:基本構成と今後の取組-

○原田裕介(土木研究所雪崩・地すべり研究センター), 石田孝司(土木研究所雪崩・地すべり研究センター), 金澤瑛(土木研究所雪崩・地すべり研究センター)

■ 雪氷研究大会(2017・十日町)における日本雪氷学会雪崩分科会・日本雪工学会雪崩防災委員会合同分科会および日本雪氷学会雪崩分科会総会のご案内

日本雪氷学会雪崩分科会・日本雪工学会雪崩防災委員会は、雪氷研究大会(2017・十日町)期間中に合同分科会を開催いたします。今年度は、国内外の雪崩災害防止に向けた活動について紹介していただきます。雪崩分科会の会員・非会員を問わず、雪崩に関心のある方の多数のご参加をお待ちしております。

日 時：9月25日(月)16:30～18:00

(講演会：16時30分～17時30分、雪崩分科会総会17時30分～18時00分)

場 所：クロステン十日町2階 中ホール(雪氷研究大会 B会場)

・日本雪氷学会雪崩分科会・日本雪工学会雪崩防災委員会 合同分科会(16:30～17:30)

1.話題提供

- ▶ 「Land of Thundering Snow：カナダにおける雪崩バーチャル博物館による雪崩教育と啓蒙活動」 藤村知明(カナダ雪崩協会)
- ▶ 「新潟県における雪・雪崩対策 ～雪崩パトロールについて～」 吉田あみ(新潟県南魚沼地域振興局)

2.その他

・日本雪氷学会雪崩分科会総会(17:30～18:00)

議 題：

1. 2016年度 事業・会計・監査報告
2. 2017年度 事業・会計計画
3. 第28回雪崩対策基礎技術研修会の開催協力
4. その他

● 総会終了後の懇親会は開催いたしません(森林総合研究所十日町試験地創立百周年記念祝賀会と重なるため)、お時間のある方は夜の十日町もお楽しみください。

■ 雪崩分科会役員

会 長	上石 勲	国立研究開発法人防災科学技術研究所雪氷防災研究センター
副会長	和泉 薫	新潟大学名誉教授
副会長	尾関 俊浩	北海道教育大学札幌校
幹事長	中村 一樹	国立研究開発法人防災科学技術研究所 気象災害軽減イノベーションセンター
監 事	荒川 逸人	野外科学株式会社
幹 事 (企画)	山口 悟	国立研究開発法人防災科学技術研究所雪氷防災研究センター
幹 事 (会計)	平島 寛行	国立研究開発法人防災科学技術研究所雪氷防災研究センター
幹 事 (企画)	飯田 肇	立山カルデラ砂防博物館
幹 事 (企画)	中山 健生	日本勤労者山岳連盟
幹 事 (企画)	町田 誠	町田建設株式会社
幹 事 (企画)	鎌田 慈	公益財団法人鉄道総合技術研究所
幹 事 (企画)	原田 裕介	国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所
幹 事 (企画) (ホームページ)	川島 由載	株式会社ドーコン 交通事業本部 防災保全部
幹 事 (研究会) (ホームページ)	町田 敬	町田建設株式会社
幹 事 (研究会)	河島 克久	新潟大学災害・復興科学研究所
幹 事 (編集)	竹内 由香里	国立研究開発法人森林総合研究所十日町試験地
幹 事 (編集) (ホームページ)	小田 憲一	日本大学理工学部
幹 事 (メーリングリスト)	松下 拓樹	土木研究所雪崩・地すべり研究センター
幹 事 (メーリングリスト)	伊藤 陽一	国立研究開発法人防災科学技術研究所雪氷防災研究センター
顧 問	遠藤 八十一	国際雪形研究会
顧 問	若林 隆三	アルプス雪崩研究所

雪崩分科会ホームページ <http://www.seppyo.org/sig/nadare>

事務局 : 防災科学技術研究所気象災害軽減イノベーションセンター

中村 一樹 e-mail: kazuki.snow@bosai.go.jp

〒305-0006 茨城県つくば市天王台 3-1 Tel: 029-863-7291 Fax: 029-863-7299

編集担当 : 日本大学理工学部土木工学科

小田 憲一 e-mail: oda.kenichi@nihon-u.ac.jp

〒101-8308 東京都千代田区神田駿河台 1-8-14 Tel: 03-3259-0668 Fax: 03-3259-0668